

2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [尾道市立瀬戸田中学校] 担当教諭名 [加藤 寛崇] (2年1・2組 71名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Lu Jiang International School] 担当教諭名 [Verona Lee]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル国際協働学習プロジェクト	40

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Better future for the next generations ~ We are the ones, not someone else, who will create the world where the sea and people coexist ~
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	私たち自身の行動を変えていくことで、世界中の未来の世代に、豊かな海と生活を残していきたい。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・学年の仲間やLJISの生徒達と協働的に学習に取り組む生徒達の姿が見られた点。 ・自分の役割を積極的に果たそうとする主体的な生徒達の姿が見られた点。 ・生徒に英語を活用する能力が身に付いた点。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人数の中で役割分担を決めて取り組むことが難しかった点。 ・初の取り組みであり、見通しを持って計画的にプロジェクトを進めることが難しかった点。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsという国際的な課題の解決に向けて、自分たちにもできることがあるということを理解し、主体的に行動しようとするようになった。また、課題の解決に向けて、国際的な協力の必要性に対する理解が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・LJISの生徒、先生方の英語力や行動力に刺激を受けた。 ・SDGsが国際的にも取り組まれていることを、より実感できた。 ・台湾や自国の歴史や文化などについて理解が深まった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 ～ 8月	・グリーティングカードの作成と送付 ・台湾についての調べ学習	・台湾について興味を持って調べ学習を進めていた。 ・グリーティングカードを通じて、自国や台湾の文化について理解を深めていた。	総合8
共有 テーマ学習	7月	・SDG14についての調べ学習	・SDG14の課題を自分事として捉え、自分たちにできることを考えようとしていた。	総合8
融合 メッセージ作成	9月 10月	・オンライン会議 ・会議の事後学習 (SDG14 について) ・メッセージ作成	・オンライン会議では自分たちの考えを伝えるために、スライド等の工夫をするなど、主体的に学習に取り組んでいた。	総合10
創造 壁画制作	11月 12月	・壁画デザインの考案 ・壁画の下書き ・壁画の色塗り	・メッセージをどのように壁画で表現するのかを協働的に考えていた。	総合10
評価 振り返り 自己評価	3月	・完成した壁画の鑑賞 ・学習の振り返り ・自己評価 ・校内で成果発表	・完成した壁画を鑑賞し、達成感を感じていた。	総合4

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	5	調べ学習や交流の場面で、日本と台湾を比較して考える生徒達の姿が見られたから。また、台湾から日本がどのように見られているのかということも学ぶことができていたから。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	生徒達はSDGsの課題を解決する方法を調べ、交流する場面では、調べた情報を整理し、わかりやすく伝えることはできていた。しかし、その解決方法が本当に効果的か検証しようとはしていなかったから。
主体的に考え行動する力	4	生徒達はオンラインでの交流の場面で、LJISの生徒達に向けて、どのような発表内容、及び、発表方法であればわかりやすいかということを試行錯誤することができていたから。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	5	生徒達はSDGsの課題やその解決方法について交流し、新たな視点を獲得するなど学びを深め、同じ世代に共に生きる仲間として、一緒に課題を解決したいと考えるようになっていたから。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	SDGsについてのメッセージを考えて、それをもとに壁画をデザインし、表現することができていたから。